

すこやかライフ

保健センター(〒564・0072出口町19・2☎6339・1212☎6339・7075)
 保健医療室(〒564・0072出口町19・3保健所内☎6339・2225☎6339・2058)
 地域保健課(〒564・0072出口町19・3保健所内☎6339・2227☎6339・2058)
 国民健康保険課(☎6384・1239☎6368・7347)
 口腔ケアセンター(〒565・0862津雲台1・2・1☎6155・8020☎6873・3030)



保健所のホームページ



保健センターのホームページ

各種健(検)診

加入している公的医療保険の種類に関係なく受診可。65歳以上は無料。64歳以下で吹田市国民健康保険の加入者は国民健康保険課へ、市民税非課税・生活保護世帯は検診の2週間前までに保健センターへ申請すれば、いずれも無料。☎保健センター。

健診	内容	費用
30歳代健診	血圧測定、尿検査、血液検査など。30～39歳。	無料
成人歯科健診	口腔内検査、歯面清掃など。30～74歳。障がいのある15～74歳の人は通年受診可。	無料
胃がん検診 ※1	胃内視鏡検査 ※2。50歳以上で今年偶数年齢になる人。	2000円
大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。	300円
肺がん検診 ※3	X線検査。40歳以上。問診の結果、必要な人のみ喀痰検査。50歳以上。別途500円。	400円
子宮がん検診	頸部細胞診。20歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。問診の結果、必要な人のみ体部細胞診。別途500円。	500円
乳がん検診	マンモグラフィと視触診。40歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。	1000円
前立腺がん検診	血液検査。50歳以上の男性。	700円
結核検診 ※3	X線検査。65歳以上。	無料
B・C型肝炎検診	血液検査。20歳以上で、B・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人。	1000円
骨粗しょう症検診	骨量測定。20～70歳で年齢の下1桁目の数字が今年0か5になる人。	500円
聴力検診	6周波の聴力検査。今年50・55・60・65・70歳になる人。	500円

誕生月かその翌月の受診を推奨。
 所申直接、協力医療機関へ。
 協力医療機関は市報10月号と同時配布した「各種健診・検診ガイド」と保健センターホームページに掲載しています。

集団検診	内容	日時	備考
胃がん検診 ※1	X線検査。50歳以上。1000円。昨年胃内視鏡検査を受けていない人。	時(1)4月7日(木)、(2)4月22日(金) いずれも 午前9時～11時	誕生月に関わらず受診可。所保健センター。所申か、検診名、希望日、住所、名前、性別、生年月日、年齢、電話番号を郵送かファックスで保健センターへ。(1)は3月24日(木)、(2)は4月8日(金)必着。多数の場合は日程を振り替えることがあります。
大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。300円。	時(2)4月22日(金) 午前9時～11時	
肺がん検診 ※3	X線検査。40歳以上。400円。喀痰検査は実施していません。 ※4		

- ※1 どちらかを選んで受診してください。
- ※2 のど、鼻腔への局所麻酔以外の痛み止めや、鎮静薬は使用できません。
- ※3 65歳以上の人はいずれかを選んで受診してください。また、血痰のある人は検診の対象外です。速やかに医療機関を受診してください。
- ※4 50歳以上で、喫煙指数(1日の平均喫煙本数×喫煙継続年数)が600以上の人は、喀痰検査の対象となります。市内の協力医療機関で実施する肺がん検診を受診してください。



☐はこちら

▶新型コロナウイルス感染症の影響で掲載内容が中止・延期・変更になる場合があります イベント等の開催の有無は市ホームページか各室課への問い合わせなどで確認してください

その他の検査・健診

HIV・性感染症検査

HIV、クラミジア、梅毒の検査ができます。匿名。診断書は発行しません。毎月2回金曜日午前9時30分～11時30分。1人20分。結果説明は原則1週間後。所保健所。定各先着7人。☎電話で地域保健課へ。

国民健康診査(特定健診)

身体測定、尿検査、血液検査など。対象者には、誕生月の前月末に受診票を送ります。誕生月かその翌月に受診できない場合や、昨年4月2日以降の加入者は国民健康保険課へ問い合わせてください。☎40～74歳の吹田市国民健康保険加入者。国保以外の保険の加入者は、加入している健康保険の保険者へ問い合わせてください。☎国民健康保険課。

在宅要介護者・児訪問歯科健診

年1回、自宅で歯科健康診査を行います。☎要介護者・児で通院ができない人。☎電話かファックスで吹田市歯科医師会(☎63389・68881☎63389・33387)へ。☎保健センター。

相談

面談は予約制。毎月～金曜日。祝・休日、年末年始は除く。

健康相談 育児、健康、食事、禁煙、生活習慣病の予防など。保健師などが電話や面談で相談に応じます。所保健センター。☎同センター。

こころの健康相談 統合失調症や気分障がい、アルコールや薬物、ギャンブルなどの依存症など。所保健所。☎地域保健課。

医療相談 医療機関に関する相談や苦情などに応じます。所保健所。☎保健医療室。

くらしの情報

口腔ケアセンターの催し

障がい者(児)のお口のケアとリハビリテーション。歯科医師による口腔の健康度チェックと口腔ケア指導。☎4月21日(木)午後1時30分～3時30分。☎会場へ来所できる人。難病や脳梗塞後遺症がある人も可。定先着10人。☎3月1日(火)から☎と年齢を電話かファックスで同センターへ。

ドクターメモ

対策しよう、花粉症

「これを読んでいるあなた、きつと花粉症でしょう?」

そう言うと2回に1回は当たります。なぜならアレルギー性鼻炎(花粉症)は、今や日本人の2人に1人だからです。しかもやつと歩き始めた子供の鼻から鼻水が出ているなんてことも。今回は、そんな花粉症の対策について紹介します。

(1)予防。これが基本です。マスクはもちろん、服に付いた花粉が家の中に入らないようにすることも大切です。
 (2)飲み薬・点鼻薬(鼻スプレー)。標準的な対策です。しかし短期間しか使わないほうがいい点鼻薬や、他の疾患のある人は飲めない薬もあります。薬局で購入する際は薬剤師に相談しましょう。

(3)手術。今年花粉症には間に合いませんが、鼻の粘膜をレーザーで焼いたり、神経を切断したりする手術もあります。効果は期待できますが、花粉症がな

くなるわけではありません。(4)注射。花粉症対策としては新しい方法です。従来からあったステロイド注射と違い、オマリズマブという注射は副反応が少なく高い効果が期待されています。ただ複数回注射を打つ必要や、内服薬の併用などの使用規定があり、治療費も高くなります。

(5)免疫療法。花粉症が治る可能性があるのはこの方法だけです。しかし効果は100%ではなく、3年以上の治療を要します。症状がひどい人やずっとアレルギー薬を内服している人にお勧めです。

対策方法の中には、年齢や合併症によって出来る治療と出来ない治療があります。自分自身に合った方法を病院で相談してください。快適な春になるよう対策しましょう。

吹田市医師会 須永 壮一